分枝型IPMN　③
（悪性度と膵癌合併率）

①　悪性分枝型IPMNの頻度

２２０７例の分枝型IPMN（HRSもしくはWFで観察中のもの）
のうち切除を要したもの１０.４％
悪性病変を認めたもの２.２％

１、３ｃｍ以上の分枝型IPMNで壁在結節や細胞診陽性
がみられない場合、特に高齢者の場合は切除せずに
経過観察することもできる。

２、分枝型IPMNはゆっくりと進行する上、たとえ悪性に
になっても悪性度が低いため、経過観察中に悪性
とくに浸潤癌になっても、手術をする余裕がある
という考え方もある。

②　分枝型IPMNにおける通常型膵癌合併率

２３９０例のうち４.４％（１.４％：～９.３％）